働いて発見！島根の魅力 丸善水産新聞

H.30年10月
島大附中
2年
山本雪那

私は九月十九日から三日間、JR松江駅近くの御手船場町にある丸善水産で職場体験をしました。分からないことだらけのスタートでしたが、実際に職場で働くことによって、仕事の厳しさや大変さなどやってみないと分からない多くのことを学べました。又、総合的な学習の時間に取り組んでいる島根をより良い町へとしていく「住みたい町プロジェクト」につながるような島根に関する発見も沢山ありました。

働いて実感した職場の厳しさ

三日間のスケジュール

AM9:30 通勤し、身仕度。

← AM9:40~10:00 あいさつし、仕事スタート！ 厨房で、料理の準備。店内の準備。メニュー準備等。

← AM10:30 店内の掃除。湯飲み、灰皿、水、調味料の準備。

3日間は、長いようで、とてもあっという間でした。初日は、覚えることも多く慣れない仕事は大変でしたが、とても充実した実習でした。最終日には、インタビューにも答えていただきました。

→ AM11:00 お店OPEN！

→ AM11:00~PM2:10 接客。料理を運んだり、下げたりする。オーダーをする。空き時間も、空いた机をきれいにしたり、カップの片付け。

→ PM2:30 昼食。あいさつをして、帰宅。

職場体験で大変だったこと

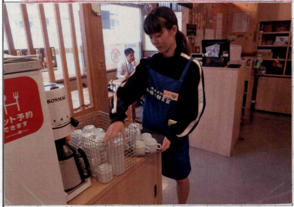
difficult

〈その1〉初対面のお客さんに自分から話しかけたり、大きな声であいさつをすること。

お客さんには、ハキハキとした声であいさつしなければいけないと分かっていても、初日から、咄嗟には出来ませんでした。三日間を通して、少しは出来るようになったかなと思います。

〈その2〉メニュー名や座席番号が覚えられない。

飲食店はとにかく覚えることが盛り沢山でした。それぞれの料理によって、レンゲや調味料、水などを付けないといけなかったりして、苦労しました。



↑店内でコーヒーカップを片付けているところ

丸善水産はこんな所！ 丸善水産の素敵な所です

1、**お客さんを迎える雰囲気**
お店の方々の明るい接客が印象的でした。お客さんが入って来られた時、「いらっしゃいませ。」という声がとても印象的でした。

2、**お店の方の親切な対応**
お客さんに関するちょっとしたトラブルや問題があっても冷静に親切に対応される姿は流石だなと思いました。私も、お客さんに「〇〇はどこですか。」などと聞かれたとき、とっさに答えることができて、良かったと思います。

3、**明るい店内**
とても落ち着ける素敵な店内でした。

～接客のときに大切な3か条～

①とにかく大きな声で積極的にあいさつ！

「いらっしゃいませ。」や「ありがとうございました。」などのあいさつは、飲食業では**必須**です。お客様のご来店時にどのようなあいさつでお迎えするかによって、**第1印象は大きく異なる**のではないかと考えました。

②立ち振る舞いに気を付ける！

接客はひたすら立って仕事をします。長丁場で慣れないせいか、無意識のうちに"休め"の姿勢になっていました。けれど、どんなに立ち仕事に疲れてもお客さんの前では、**我慢**しなければなりません。又、お客さんへの**言葉遣い**も気を付けました。

③分からないことを放置しない！

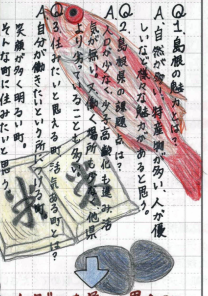
今回は、職場体験だったこともあり、初めはとにかく分からないことだらけでした。上手くいく事ばかりではなく、困ってしまうことも多くあって、そんな時、**すぐ相談**できたのは、良かったかなと思います。

丸善水産の方にインタビュー

Q1、島根の魅力とは？
A、自然が多い、特産物が多い、人が優しいなど様々な魅力があると思う。

Q2、島根県の課題点は？
A、人口が少なく、少子高齢化も進み活気が無い。又、働く場所も少なく、他県より劣っていることも多い。

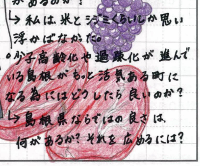
Q3、住みたいと思える町、活気ある町とは？
A、自分が働きたいという所につける町。笑顔が多く明るい町。そんな町に住みたいと思う。



インタビューを通して、思ったこと

○島根県の特産物って、一体、何があるのか？
↳私は、米とシジミくらいしか思い浮かばなかった。

○少子高齢化や過疎化が進んでいる島根がもっと活気ある町になる為にはどうしたら良いのか？
↳島根県ならではの良さは、何があるか？それを広めるには？



過疎化が進む島根

住みたい町にしていくために…

島根がより一層活気ある町になるためには？

○地産地消

地元で作った作物を地元民が食べること。現在は、農家の方の顔写真や、名前が掲示されています。私も地元のスーパーマーケットやファーストフード店で見かけたことがあります。丸善水産でもできる限り地元で収穫された作物を多く使っているそうです。こうすることで、地元民に島根の特産物などを味わって欲しいそうです。

○地域おこし

隠岐などでも活発に行われている、地域の良さを発信すること。なかなか簡単なことでは無いですが、島根にある多くの意外な特産物や自然が魅力ということを、誇れると良いなと思います。

島根の特産物紹介！
- ○米（仁多米）
- ○しまね和牛
- ○デラウェア
- ○しじみ
- ○出雲そば
- ○のどぐろ（高級魚）

結論 深刻な過疎化が進み活気が無いように思われる島根にも長い歴史（神話）やそれにまつわるスポット、多くの自然や特産物があり、私たちはそれらにもっと触れるべきである。

編集後記～働き手の目線から見て～

今回私は、丸善水産で二度とない貴重な体験をさせていただきました。全てが初めてのことで、思うようにならないことも沢山ありましたが、充実した三日間になったなと思います。島根県をより住みたい町へとしていくために様々なことを考えてみました。島根県は良さが沢山有るが、それは、全国に知れ渡っていないことが大きな課題であると分かりました。けれど、今回働いてみたことで、丸善水産のお店のふんいきの良さやお客さんとの和やかなふんいきが感じられ、働くことって大変なことばかりでなく、楽しさや達成感が感じられるものなんだと思いました。島根にある素敵なことが働くことによって、分かった気がします。